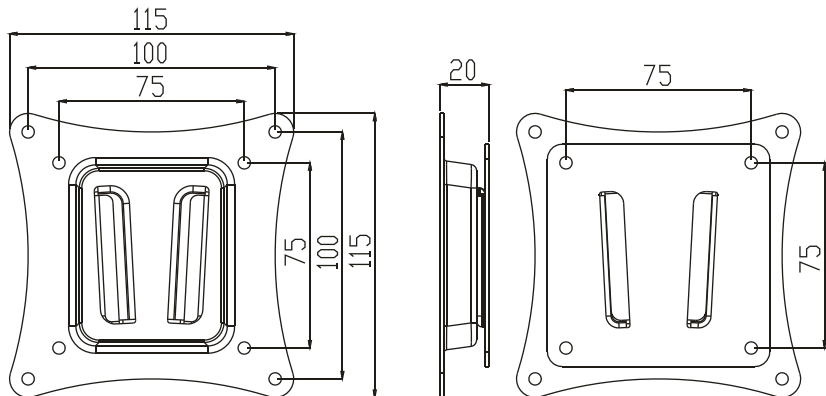
取扱説明書

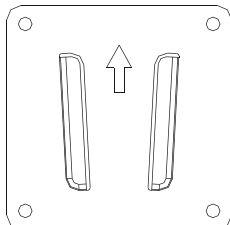
W1010

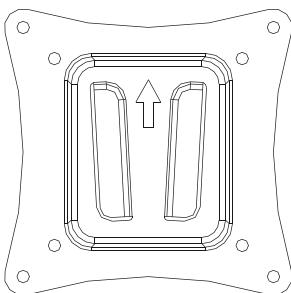
壁掛けマウント

Ver,1.1.0 111012

外観及び寸法（単位：mm）

基本仕様	
最大耐荷重	25kg
質量	0.26kg
適合ディスプレイサイズ	15 ～ 24 インチ
取付ピッチ	100x100mm/75x75mm

梱包部品及びアクセサリ

A

Wall Mount Bracket...1pcs

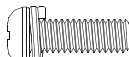
B

Display Bracket...1pcs

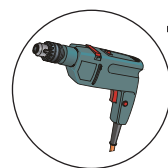
C

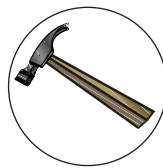
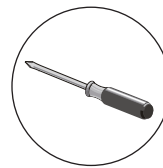
Plastic Plug...4pcs

D

Log Bolt...4pcs

E

Screw For Display Housing...4pcs

設置に必要な工具

電気ドリル

ドリル
レンガ壁 / セメント壁は
7mmのドリルを使用のこと

ハンマー

プラスドライバー

鉛筆

安全に正しくご利用いただくために

1. 安全にご利用いただくために、設置前に本説明書に記載された手順をご確認ください。本説明書はいつでも参照できるように大切に保管してください。
2. 本製品は専用の部品のみをご利用ください。他の部品を利用された場合、本製品やディスプレイが落下する可能性があります。
3. 本製品の各部品・アクセサリをご確認ください。不良や不足がございましたら、直ちに購入店へお問い合わせください。
4. 本製品の設置後は、3 ヶ月毎に接続部品の状況をご確認ください。接続部分が緩んでいる、あるいは、錆びていたり、不足している場合は、安全のため直ちに本製品およびディスプレイを壁から外してください。
5. 本製品は家庭で使用する目的で販売しております。また、落下事故を防ぐため本説明書に記載されている、最大耐荷重をお守りください。
6. 本製品は床に対して直角な壁のみに取り付け可能です。取り付けが可能な壁は、コンクリートやレンガの壁または、芯材が入っている壁部分となります。これ以外の設置場所に関しては、建築専門家にお問い合わせください。
7. 本製品をばらしたりしないでください。
8. ケーブルのダメージや感電等を防ぐため、ケーブルの配線は配線方法をご確認ください。
9. 不適切な取り付けや不適切な取り扱いにより発生した設備及び人員の傷害に対して、当社は一切の法的責任を負いません。
10. 本製品は、取り付け、取り外しが容易に出来るよう設計されております。人為的あるいは地震・台風などの自然災害によって発生した設備の損害及び人員の損害に対して、一切の責任を負いません。
11. 本製品及びディスプレイの取り付け、取り外しは 2 人以上で作業してください。
12. 関節部分に指を挟まれない様注意してください。
13. ぶらさがったり、寄りかかったりしないでください。落下する可能性があります。
14. 取り付け前に壁掛け箇所の周囲環境をご確認ください。
    - 高温、多湿または水の掛かる箇所を避ける。
    - エアコンの通気口付近や埃、油煙のある場所を避ける。
    - 傾斜面への取り付けは避ける。
    - 振動及び衝撃を受ける場所には取り付けない。
    - 強い光が直射する場所には取り付けない。強い光は使用者がディスプレイを見る際に目の疲労を起こします。
15. 通気を良くするためにディスプレイ周辺は充分なスペースを空けてください。
16. 安全を確保し、いかなる事故も避けるため、取り付け部の壁内部構造を確認し、耐久性の十分な場所に取り付けてください。
17. 壁面はディスプレイ及び本製品の総重量の 4 倍以上の耐久が可能で、地震及び外部からの振動に耐える強度を確保することが必要です。
18. ご自分で部品を変更したり、破損した部品を使用しないでください。
19. ネジの締め付けについては、ネジの破断やネジ山の損害を生じないために、過大なトルクでネジを締め付けないでください。
20. ディスプレイ及び本製品を取り付けた後には、壁面にネジ及びボルト跡が残ることがあります。長期間使用後には壁面にシミが残る場合があります。
21. 本製品の保証期間は 1 年とします。ただし、壁の種類及び壁掛けの取り付け施工の品質は、当社の責任範囲で無いものとします。

取り付け方法　●ご用意いただくもの・・・プラスドライバー、電動ドリル、手袋、鉛筆 , 水平器 (ハンマー)　W1010

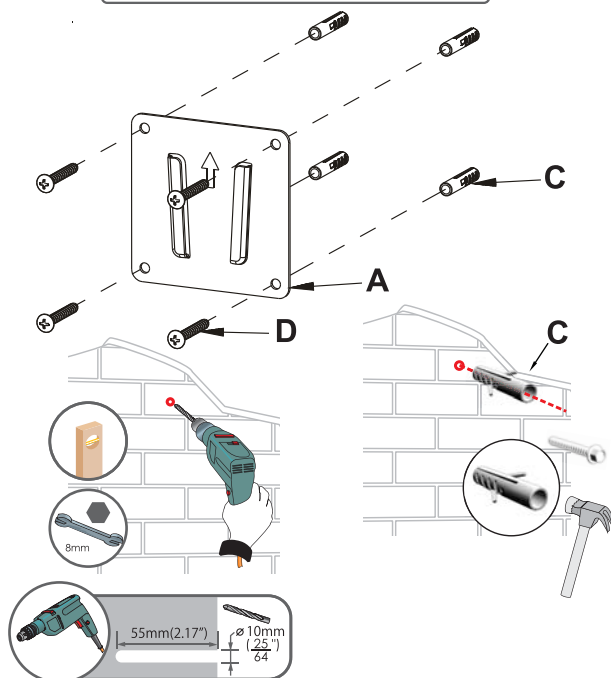
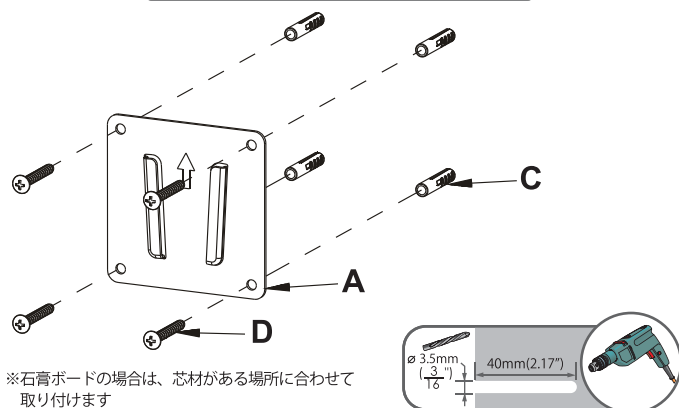
① 取付け前に、取付け位置の壁の種類をチェックしてください。（コンクリート / レンガ及び芯材部の木板）
注意：レンガ壁に取付ける場合は、ネジ（D）をレンガの目地に固定しないでください。
木版壁に取付ける場合は、ネジ（D）を飾りのある柱や石膏版に固定しないでください。

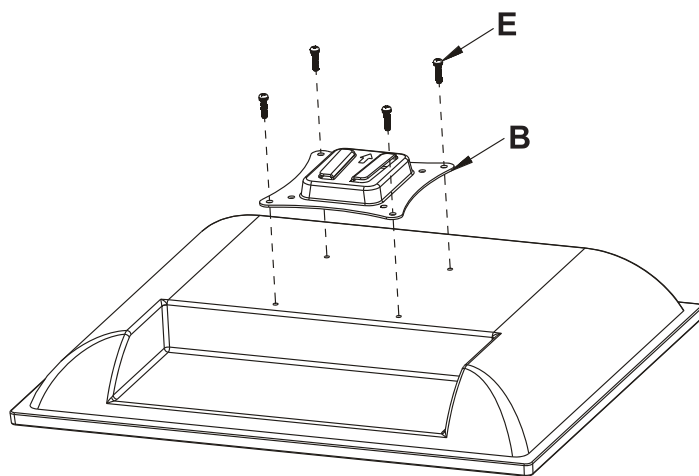
② 壁掛けブラケット本体（A）を壁に寄りかけ、水平器を使用して水平を確認します。

③ 壁面に、鉛筆を使用して壁掛けブラケット本体（A）取付け穴位置のマークをつけます。

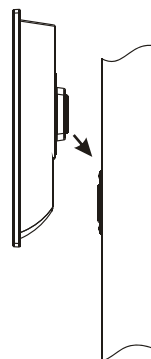
④ 電気ドリルとドリルを使用し、壁のマーク部分に穴をあけます。
注意：コンクリート / レンガ壁の場合、あける穴は直径 10mm 深さ 55mm。
木版の場合、直接ネジ（C）を使用して壁掛け本体（A）を壁に固定します。

Step 1 壁掛けブラケット本体を壁に固定します

※レンガ壁或いはセメント壁の場合は、ハンマーを使用してプラスティック止め具（C）を壁の穴の中に打ち込んだ後に、ネジ（D）を使用して壁掛け本体（A）を壁に固定します。木板壁の場合は、直接ネジ（D）を使用して壁掛け本体（A）を壁に固定します。

※石膏ボードの場合は、芯材がある場所に合わせて取り付けます

Step 2 テレビディスプレイブラケットを ディスプレイパネル背面ケースに固定します

※パネルディスプレイを下に向け、ネジ（E）を使用し、ディスプレイブラケット（B）をディスプレイパネル背面ケースに締め付けてください。

注意：ディスプレイ画面に傷が付かない様に注意してください。

Step 3 ディスプレイパネルを 壁の上の壁掛けブラケットに設置します

※ディスプレイブラケットを装備したディスプレイを持ち上げ、壁掛けブラケット本体（A）にゆっくり下げて置きます。この時、フックが壁掛けブラケット本体（A）にフックされていることを確認します。

株式会社 デジタルビデオシステムズ
〒242-0021 神奈川県大和市中央7-8-7
TEL 046(264)5680　FAX 046(264)5681
http://www.digitalvideosystems.co.jp
info@digitalvideosystems.co.jp
DVS Digital Video Systems